

# 学校生活のしおり

市川市立二俣小学校

## 【1】 本校の学校教育目標

本校では、『未来を見つめ 今をしっかりと生きる子の育成』を学校教育目標とし、下記のような子どもに（育てたい児童像）育てたいと考え、全職員が保護者や地域と連携して、教育に取り組んでいきます。

- ・豊かな心の子
- ・健やかな体の子
- ・確かな学力を身につけた子

## 【2】 入学の諸準備について

### ◇入学までに できるようにしておきたいこと

#### （1）生活面では

- ①「はい」「いいえ」の返事や、「おはようございます」「ありがとう」「さようなら」の挨拶等がはっきり言えるようにしておいてください。
- ②決まった時刻に一人で起き、身支度、歯磨き、洗顔、排便ができるようにしておいてください。尚、学校給食での食事に要する時間はおよそ20分程度です。
- ③衣服の着脱については、十分練習して自分一人で手際よくできるようにしておいてください。（自分のことは自分でやる習慣の育成）
- ④自宅の住所を覚えられるようにしておいてください。できれば、電話番号や生年月日も覚えられるようにしておいてください。
- ⑤登校・下校は学校で決められている通学路を、右側通行できるように一緒に歩いて確かめておいてください（添付の通学路図を参考に）。この時、信号の見方・横断の仕方も教えておいてください。
- ⑥和式トイレの使い方にも慣れさせておいてください。

#### （2）学習面では

- ①自分の氏名がはっきりと言え、ひらがなの名前が読み書きできるようにしておいてください。数は1から5まで数えられるようにしておいてください。
- ②左右がはっきりとわかるようにしておいてください。
- ③正しい持ち方で鉛筆を持てるようにしておいて下さい。  
\*正しい持ち方については、別紙のイラストを参考にして下さい。  
\*1年生では、国語・算数・生活・音楽・図工・体育・道徳の学習と、学級会や集会などの活動が、45分間を一つの区切りとして始まります。

#### （3）身体面では

- ①11月の就学時健康診断において治療を勧められている場合は、入学までに治療をしておくようにしてください。
- ②学校管理下（登校から下校まで）でのケガ等の事故に備えて、「日本スポーツ振興センター」の保険に全員加入していただきます。

## ◇入学に際して 準備するもの

### (1) 個人で準備しておくもの

- 道具袋……………巾着袋（20 cm×22 cm程度の大きさ、40 cm程度のひもを輪にしてつけたもの）



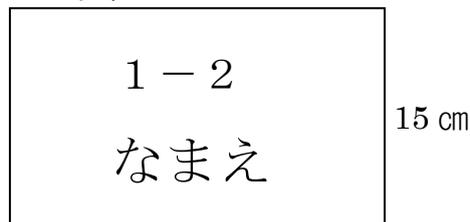
のり、ホチキス、はさみ、セロハンテープを中に入れます。（のりは学校で購入します）

- 学用品関係……………ホチキス、はさみ、セロハンテープ、下敷き、ふでばこ（カンペンでないもの）、消しゴム、鉛筆（2Bを5本程度、赤青鉛筆1本）、15～20cm 定規、クーピー又は色鉛筆、クレパス又はクレヨン、油粘土（ケースに入れて）、粘土板
- 清掃関係……………雑巾2枚（児童がしぼれる薄さのもの、1枚は記名・もう1枚は無記名で）、洗濯バサミ3個（ゴムひもをつける）
- 履き物……………上履き、上履き入れ
- カバン・帽子……………ランドセル、黄色の通学帽子
- 防災ずきん……………別紙（次のページ）の『防災ずきん入れ』をご覧ください。
- 体操服……………白の半袖シャツ、紺の半ズボンです。また、紅白帽子も使用します。体操服には、下記のようにゼッケンを付けてください。



体操服入れ  
紐がダブルになります

<ゼッケン>20 cm



- ・体操服の上着の下部を、体操ズボンにしまった時に、ゼッケンがかくれてしまわないように、取り付け位置をお子さまの体格に合わせてください。
  - ・ゼッケンは体操服上着の前と後ろに付けてください。
  - ・体操服を入れて、つり下げて保管できるような袋（巾着型 30 cm×25 cm程度の大きさ、60 cm程度のひもを輪にしてつけたもの）を用意しておいてください。
- 図書バッグ…図書の学習の時に、借りた本・筆記用具を持ち運びする時に使用します。
- 音楽バッグ…音楽の学習の時に、音楽の教科書・歌集・筆記用具を持ち運びする時に使用します。けんばんハーモニカが入るような、横長のバッグを使用している児童もいますが、ハーモニカケースに取っ手もありますので、横長のバッグを用意していただかなくても大丈夫です。

※図書バッグと音楽バッグは同時には使いませんが、出し入れが大変ですので、別々に準備をしておく扱いやすいと思います。

※学校指定の通学帽子、体操服等は二葉屋さんで扱っています。（名札は学校で用意します）



- (2) 学校でそろえるもの…入学後、教科書以外の代金は集金いたします。
- 教科書・・・・・・・・・・無償で配付されます。
  - ノート類(国語ノート・算数ノート・お絵かき・連絡帳)…各140円 計560円
  - 連絡袋・・・・・・・・・・220円 (B5版が入る大きさ)
  - 道具箱・・・・・・・・・・650円
  - ネームペン・・・・・・・・・・100円
  - 液体のり(アラビックヤマト)・・ 160円
  - 名札・・・・・・・・・・90円 (1組 青、2組 赤)
  - さんすうセット・・・・・・・・2500円  
(兄弟の使ったものを使用することもできます)
- 購入後、1つ1つに記名し、不要な袋などは取り除き、すぐに使えるようにしておいて下さい。
- ※算数セットは、本日販売いたします。4月10日入学式後にも販売する予定ですが、必要な方はできる限り本日購入をお願いします。

### ◇保護者の皆様へのお願い

- (1) 登・下校時刻について…… 8時15分から始業となります。8時までに教室に入れるように時間を見計らって登校させて下さい。  
早すぎると昇降口が開いていません。  
(登校時間…7:50~8:10)  
下校時刻は2時45分頃です。(5校時日課)
- (2) 通学路について…………… 学校で指定した通学路(別紙参照)があります。通学路を使って通学させてください。また、自転車通学は認めていません。
- (3) 届け出について…………… 欠席・遅刻・早退等の届けは、なるべく連絡帳に記入し、兄弟姉妹あるいは友達を通して学級担任に届くようにしてください。  
\* 転校及び転居される場合は、わかった時点でできるだけ早く連絡ください。
- (4) 忘れ物について…………… 危険防止のため、登校後に忘れ物を家に取りに帰ることや、下校後に忘れ物を取りに学校へ来ることは禁止しています。
- (5) 再登校について…………… 下校後、用事があって学校に来なくてはならない場合も自転車の使用を認めていません。
- (6) 名札について…………… 友達の名前を早く覚えるために、左胸に学校指定の名札をつけます。名札は、いつも学校においておきます。登下校中はつけません。
- (7) 帽子について…………… 登下校や校外学習の際には、交通安全のために黄色の帽子を着用します。ゴムひもをつけてください。また、1年生は通学路のコースで色分けしたリボンもつけます。学童保育を利用する児童は、コース分けリボンの他に、学童用のリボンも付けます。
- (8) 持ち物すべてについて…… 学年・組・氏名(ひらがな)をわかりやすい場所に書いてください。



### 【3】 保健・健康について

#### 保健室

- ★学校で起きた傷病に対しての応急処置をおこないます。原則として、継続してのケガの手当てや内服薬の使用はしません。
- ★学校では、保健室の休養は1時間をめどにしています。  
日ごろの体調管理とともに、朝の健康観察を習慣にし、発熱等で無理した登校は控えて体調の回復に努めさせてください。
- ★体調不良で早退をさせる場合、担任または職員が保護者に連絡を行います。児童調査票（入学時に配布）の緊急連絡先記入欄には、確実に連絡が取れるようにご協力をお願いします。（携帯電話ですぐに出られない場合は留守番電話の設定をお願いします。）
- ★ケガの受診の時は、保護者に連絡をしますので保険証を持参の上、学校もしくは医療機関にきていただきます。受診医療機関は、保護者の方と相談の上決定しますが、連絡がつかない場合や緊急時は近隣の医療機関もしくは学校医への受診を優先します。

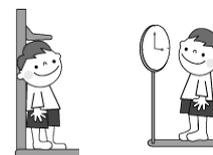


#### 定期健康診断

学校保健安全法に基づき4月から6月に健康診断を実施します。健康診断の結果、異常が発見されたり、疑いがあったりする人に「治療の勧め」をお渡ししています。「お知らせの用紙」が手元に届いたおりに、早めに専門医の診察を受け、治療や指導を受けた後は、必ず「受診の結果」を提出してください。

##### ★検査項目★

- ・身体測定（身長・体重・座高）・視力検査・聴力検査・尿検査・結核検診
- ・内科検診・歯科検診・眼科検診・耳鼻科検診・モアシ検査（5年生＊脊柱、胸郭の検査）・心電図検査（1、4年生）



#### 日本スポーツ振興センター

学校の管理下でケガ等の災害が発生したときに、請求手続きをとれば災害給付金（医療費、障害見舞金）が受けられる共済制度です。

##### ★共済掛け金と加入★

- ・毎年、市と保護者で負担しています。5月の集金日に合わせて学年会計より支払わせていただいております。
- ・4月に加入についての文書を配布しますので、よくお読みいただきご理解をお願いいたします。

##### ★給付の対象★

1つの負傷または疾病にかかわる、健康保険での診療分の総医療費5000円以上が対象となります。（窓口での支払いが1500円以上）

##### ★給付の申請★

学校管理下でケガ等の災害があり医療機関を受診した際は、学校へご連絡ください。



\*学校管理下での災害は、市川市子ども医療助成受給券は使用できません。病院の窓口で、「学校によるケガ」であることをお伝えください。

## 感染症について

★法律で決められている感染症にかかった場合、集団発生を予防するために出席停止となります。**医師に診断された時はすぐに学校に連絡してください。**欠席扱いにはなりませんので、登校の許可が出るまでしっかり休養し、治してください。**登校を再開するときは治療証明を持参**させてください。

※インフルエンザについては、証明書は不要です。

★学校において予防すべき感染症：・インフルエンザ・百日咳・麻疹（はしか）・流行性耳下腺炎（おたふく）・風疹（三日はしか）・水とう（水ぼうそう）・咽頭結膜熱（プール熱）・結核・髄膜炎菌性髄膜炎、その他（医師が他の児童に感染する恐れがあるため休むよう指示した病気・・・溶連菌感染症、感染性胃腸炎、マイコプラズマ感染症、リンゴ病など）



## アレルギーについて

市川市では、『市川市学校給食 食物アレルギー対応ガイドライン』が作成され、食物アレルギーをお持ちのお子様を対象に、ガイドラインに沿った対応を行っております。

学校給食のアレルギー対応は、市の方針である「卵・乳・えび・かに」の4品目について除去食の提供を行っています。除去食を提供できない場合は、家庭から弁当を持参していただくことになります。ご承知おきください。

食物アレルギーをはじめ、学校生活を行ううえで配慮が必要な場合は、担任もしくは養護教諭・栄養教諭に相談ください。



## 保護者の方へお願い

### ・健康面では

- ① 基本的な生活習慣を身に付けておきましょう。（早寝早起き、朝食の摂取、排便、手洗いうがい、ハンカチとティッシュの持参）
- ② 登校後、学級担任が朝の健康観察を行います。ご家庭でもお願いします。朝から体調のすぐれない時は、ご家庭でしばらく様子を見てください。また、その旨を学級担任へご連絡ください。
- ③ 児童の安全の為、遅刻・早退の際には必ず保護者の送り迎えをお願いいたします。

### ・緊急連絡カード・保険証の写しについて

早退や大きなけがなどの場合に連絡をとったり、病院へ連れて行ったりするときに使用します。

4月に配布する緊急連絡カードの緊急連絡先記入欄に、必ず記入し、提出してください。また、変更のあった場合には、早めにご連絡ください。

※ 必ず連絡が取れるようにしてください。連絡が取れないと、お子様への迅速な対応に支障をきたす場合があります。

### ・保健調査票について

心臓病、腎臓病、喘息、けいれん発作、アレルギー、視力・聴力障害、色覚異常など既往歴や配慮事項がある場合は、担任に連絡し、保健調査票、児童調査票にも記入してください。

保健調査票は、健康診断の時にも使用しますので、お子様のことで気になることがありましたら、記入してください。

